

【ご質問】
資産を増やすのに、地味で二の次に見える守りが大事とは具体的にどういう意味ですか。

林健太郎
林FP事務所

楽しく読ませていただいています。やはり、実体験などありますととても信憑性が感じられ、共感してしまいます。

守りという地味な感じで二の次という印象がありますが、これが一番大事ということ、とても興味をひかれました。

具体的にどういうことが守りとなるのか、ご自身の体験もあわせてもっと教えてください。

(N様より)

1. 守り=支出を把握し、コントロールすること
 - (経験) 収入が増えれば増えるほど、支出が増えた。
 - 結果として、忙しくなるだけで手元に何も残らなかった。
 - FX自動売買やアグレッシブな投資も行ったが、散々だった(少なくとも僕は)
2. 守りが一番大事、の意味
 - 支出が把握できていなかったりコントロールできていなければ、多くの場合、上のようになる。ザルで水を貯める感じ。
 - 心の問題に気づくことがある。虚栄心や過度なストレスがないか点検お勧め。これがあると支出が抑えられない場合がある。
3. 守りを固めた上で、資産を増やす
 - 収入を増やす、投資をする、など。

プロが教える資産形成の入門書 無料プレゼント中！



メルマガから公開回答質問も
受けています！
詳しくはこちら



<https://xn--vck0b9h632vz0vb.jp/presentpdf>